

平成28年 7月12日

各大学長
各大学理学部長
各大学工学部長 殿
各大学理工学部長
各関係機関長

弘前大学教育研究院自然科学系長
橋本 勝
(公印省略)

機能材料化学分野教授の公募 について(依頼)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学系機能創成科学領域では、下記要領により機能材料化学分野の教授を公募することになりました。つきましては、関係各位に周知下さいますようお願い申し上げます。

なお、本件は、本学ホームページの教員公募情報(<http://www.hirosaki-u.ac.jp/14650.html>)にも掲載しております。

記

1. 募集人員 教授 1 名(任期なし)
2. 所 属 自然科学系 機能創成科学領域
3. 専任担当 理工学部物質創成化学科
4. 専門分野 エネルギー創成を指向した材料化学
(化学を基盤とした「ものづくり」や新物質創成を指向し、学科内教員と連携しながら熱意を持って活発に教育・研究および社会貢献に取り組んでいただける方)
5. 担当科目
理工学部:物質創成化学科における基礎化学、エネルギー創成を指向した材料化学を含む化学系応用科目、化学系専門実験、全教員担当の科目など
大学院理工学研究科:専門分野に関連した科目、研究指導に関連した科目など
教養教育科目:基礎ゼミナール、地域学ゼミナール、自然・科学科目群など
6. 応募資格
(1) 博士の学位を有する方
(2) 大学院博士前期課程・後期課程において主指導教員として教育研究指導ができる方
7. 着任時期 平成29年4月1日以降のできるだけ早い時期
8. 選考方法
(1) 書類選考
(2) 候補者に対する面接(模擬講義を含む)
9. 提出書類
(1) 履歴書(写真貼付)
(2) 研究業績リスト[査読付学術論文、総説または解説、著書、国際学会発表、招待講演(国内外)、国内・外国特許(特許公開番号、登録されていれば特許番号)、受賞に分類して年代の古いものから順に、題目、単著・共著の別、発行年/発表年、発行所や発表雑誌または発表会議の名称、著者名(本人を含む全員)等を記載してください。]

- (3) 主要論文の別刷またはコピー (5編)
- (4) 外部資金獲得状況(外部資金の種類、名称、金額、代表者/分担者の別)
- (5) これまでの教育・研究および社会貢献の概要(A4判2～3枚程度)
- (6) 今後の教育・研究および社会貢献に関する抱負と計画(A4判2～3枚程度)
- (7) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先
(氏名、所属、役職、連絡先所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)
- (8) 応募者の連絡先

10. 応募期限 平成28年10月31日(月)(必着)

11. 書類提出先

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ(総務担当) 宛

※封筒に「教員応募書類(機能材料化学分野教授)」と朱書きし、簡易書留、レターパック、宅配便、国外からはEMSなど、送付記録の残る方法で送付して下さい。

12. 問い合わせ先

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ(総務担当)
電話:(0172)39-3503、ファクス:(0172)39-3513、メール: jm3505@hirosaki-u.ac.jp

備考

- (1) 弘前大学では、担当の授業科目が教職認定科目に相当する場合、所属が「自然科学系機能創成科学領域」の他に、「教員養成部門」にも所属することになります。
- (2) 面接の際の旅費は応募者の負担とします。
- (3) 応募書類は原則として返却いたしません。
- (4) 採用後の給与については、弘前大学規定による年俸制が適用されます。
- (5) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページ(<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)をご覧ください。

以上